

笑おう。泣こう。

インディアの星から宇宙の果てまで 神の子アンジャリの奇跡と大冒険

Directed and Written by Mani Ratnum
Director of Photography Madhu Ambat
Music by Illaiyaraaja
Produced by Sujatha Productions

Raghuvaran Ravathi Prabhu Baby Shruti
Master Tarun Baby Shamilee

マニラトナム監督作品

Anjali

アンジャリ

監督・脚本:マニラトナム 撮影:マドゥ・アンバト 編集:レゴン&VTヴィジャヤン 美術:トーター・タラニ 音楽:イライヤラージャ 製作:スジャータ・プロダクションズ

ラグヴァラン レーヴァティ ベビー・シャミリ マスター・タルン ベビー・シュルティ

1991年インド国立映画祭タミル映画最優秀作品賞受賞 文部省選定 厚生省中央児童福祉審議会推薦 後援 インド大使館 インド政府観光局 財団法人日印協会 配給セアリスエンタープライズ

インド発宇宙経由日本着、ウルトラ<マサラ>メルヘンがやってきた。

愛と涙のあたたかさは、
永遠の宝物。



マニラトナム監督作品

Anjali*

アンジャリ

神の子アンジャリの無垢の力は無限大、人々の心に奇蹟を起こす。

お父さんの大きな胸にしがみつこうにして幼いアンジャリがわが家にやってきた。知的障害と虚弱体質のため、2年間、施設で育てられていたアンジャリにとって、家族の一員として普通に暮らすのはとても大変なこと。さながら、エイリアン。はじめて会うお兄ちゃんとお姉ちゃんに駆け寄ろうとしても、途中でころんでしまう。そして、大きな声で泣く。でも、アンジャリは母の頬を涙が流れるときはその手で拭い、また、愛に抱きしめられるときには輝くような笑顔を見せる。アンジャリは神様が地上につかわした子供。幼い少女はやがて、その無垢な魂の力で、インドの町を、家族のみんなを、友達たちを、奇蹟のような素晴らしいファンタジーの世界へと誘っていく。

世界一元気な南インド映画を引っ張るマニラトナムの原点がここに。

光輝く笑顔、抱きしめたくなる眼差し。ひとりの少女アンジャリをめぐるこの物語は、最高の、心暖まる感動を私たちにプレゼントしてくれる。日本でもファンを増やし続けるインド映画の中でも、もっとも元気な南インド映画を牽引する巨匠マニラトナム。「ボンベイ」「ロージャー」など、手がける作品いずれもがインド映画史上に残る傑作大ヒット作となっているマニラトナムの映画作りの魂、「アンジャリ」にはその原点が凝縮されている。



STAFF 監督・脚本:マニラトナム 撮影:マドゥ・アンバト 音楽:イライヤラージャ 製作:スジャータ・プロダクションズ
CAST アンジャリ:ヘビー・シャーミリ 父:シェーカル・ラグヴァラン 母:チトラ・レーヴァティ
兄:アルジュン・マスター・タルン 姉:アヌ・ヘビー・シュルティ

1990年/インド/カラー/シネマスコープ/モノラル/タミル語/2時間27分
1991年インド国立映画祭タミル映画最優秀作品賞受賞 配給:セアリスエンタープライズ



映画の面白さ満載、歌あり踊りあり
愛とロマンの大冒険!

アンジャリの無垢な心の輝きに加え、子供たちの歌と踊り、父の愛、母の愛、家族の愛、恋とサスペンス、そして宇宙の彼方に飛び出して悪と戦うスペースオペラ。日本初登場のインド製のSFXも大きな見どころだ。「アンジャリ」は、映画の醍醐味満載のウルトラ<マサラ>メルヘン。この感動、この面白さ! 少女アンジャリが、家族や町の人々の心をあたたかく溶かしたように、私たちの心をも涙と笑いで優しくときほぐしてくれる。



4月17日(土)もGW感動のロードショー!!

特別鑑賞券1,500円絶賛発売中

初日ご来場の方の中からアンジャリ・グッズ・プレゼント!!

(抽選で100名様限り)

JR大森駅東口 西友大森店5階
キネカ大森

03-3762-6000

連日 10:40 1:30 4:20 7:10

*映画を鑑賞の方は駐車料金が4時間までサービスになります